

意見書案第 8 号

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の中止等を求める意見書案

上記の意見書案を次のとおり福岡市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和3年6月23日

福岡市議会

議長 阿部 真之助 様

提出者 福岡市議会議員

堀内 徹夫

田中 たかし

森 あやこ

近藤 里美

倉元 達朗

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の中止等を求める意見書

政府は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、今夏の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を強行しようとしています。

一方、オリンピック開催に関する世論調査では、国民の多数が開催に賛成している状況になく、海外からも開催への批判の声が上がっています。

ワクチンの接種状況は、開催国の日本で大幅に遅れているだけでなく、国際的にもワクチン格差が大きな問題となっており、また、WHOも今年中に世界全体での集団免疫の獲得は難しいとの認識を示していることから、ワクチンを頼りに開催を見通すことはできません。

また、各国の感染状況の違いによる練習環境の格差や、ワクチン接種における先進国と途上国の格差があり、アスリート・ファーストの立場からも問題が指摘されています。

さらに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの医師や看護師が動員されることになれば、新型コロナウイルス感染症でひっ迫する医療提供体制に一層の負荷をかける重大事態となり、多くの医療従事者から反対の声が上がっています。

よって、福岡市議会は、国会、政府及び東京都が、国内の感染状況を踏まえ、今夏の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の中止又は延期を決断するとともに、新型コロナウイルス感染症対策に全力を挙げられるよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、
東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣、
東京都知事 宛て

議 長 名